

## 粉じんアンケート結果報告書

平素から粉じん問題に高い関心をお寄せいただきありがとうございます。

当会では、これまで千葉市臨海部地域における粉じん問題に取り組んできました。

さて今般、粉じん問題解決に向け千葉市環境審議会環境保全推進計画部会に大気環境保全専門委員会が設置され、2019年12月23日、粉じん問題解決に向けた画期的な「提言」（別紙1）が出されました。

しかし残念ながら 千葉市ホームページの掲載だけではこの「提言」が市民の皆様には知られていないとばかり、蘇我の会と致しまして、粉じんを苦しむ臨海部にお住まいの29,590世帯の皆さまに「提言」をお知らせするとともに、「提言」をどのように受け止めているかのアンケート調査も合わせておこないました。

その結果をまとめましたのでご報告させていただきます。

### アンケート調査

#### 1 チラシ（別紙 2）配布方法等

配布期間：2020年10月～11月（アンケート集計締め切りは12月31日）

配布方法：地域新聞社への依頼および運営委員による手くばり

配布数：約3万枚（29590枚）

アンケート回答者数：163人

（このうち、具体的な意見を寄せて下さった方は137人、回答ハガキを記名で返送くださった方は111人ありました）

配布エリア：青葉町、稲荷町、今井、寒川町、白旗、蘇我、千葉寺町、千葉港、中央港、出洲港、問屋町、南町、宮崎、宮崎町、港町、末広、神明町、新宿、葛城、長洲、その他

#### 2 アンケート結果

質問：提言をどのように受け止めていますか？

提言に、大いに期待する	142
提言に、少し期待する	16
提言に、あまり期待できない	1
提言に、全く期待できない	2
無回答	2
合計	163

※ 地域ごとの回答数は別紙の通り（別紙3）

### 3 考察

- ・回答者のうち、提言に対し「大いに期待する」が 87.1%、「少し期待する」が 9.8%あり、合わせて 96.9%と、多くの方が提言に期待していることがわかりました。
- ・自由記入の意見欄への記載は、回答者のうちの 84%の 137 通もあり、粉じん問題への関心の高さがうかがえました。
- ・寄せられた意見のほとんどに日常的な粉じん被害が訴えられており、被害が深刻であることが改めて浮き彫りになりました。
- ・氏名を記載して回答された方が 111 人（回答者の 68%）もあり、粉じん被害の深刻さと同時に強く解決を望む思いが伝わってきました。

### 4 アンケートを終えて

今回のアンケート調査によって、粉じんの被害が未だ深刻であり、早期に解決を臨む市民が大変多いことが明らかとなりました。いただいたご意見の中で、「コロナ禍の中、換気がしたいのにできない」との意見があり、特に気になりました。

JFE スチール株式会社および千葉市においては、現状を正しく認識され、提言に沿った誠実で十分な早期の対応を強く望むものです。

### 添付資料

- 別紙 1 大気環境保全専門委員会からの提言
- 別紙 2 提言告知チラシ（アンケート付き）
- 別紙 3 地域別アンケート結果
- 別紙 4 自由記入欄に書かれた意見

2021 年 1 月 18 日

蘇我石炭火力発電所計画を考える会 粉じん対策部会 代表 小西由希子

連絡先：〒260-0841 千葉市中央区白旗 2-17-6

電話：090-7941-7655 メール：konikoni@tky.3web.ne.jp